

港区大手学区

震災避難行動マップ

平成30年7月豪雨災害を踏まえ、「災害発生情報(*)」が新設されました。

※「災害発生情報」…
災害が実際に発生していることを把握した場合に発令

名古屋市防災アプリ

iPhone,iPadを ご利用の方はこちら
Android端末を ご利用の方はこちら



わが家の津波避難先

津波避難先(津波避難ビル)への避難経路は、各自で確認して書き込んで活用してください!!

避難情報	警戒レベル	とるべき行動(市からの伝達内容)
災害発生情報	5	命を守る最善の行動をとってください。
避難指示(緊急)	4	緊急に避難を完了してください。避難場所への避難に限らず、近くの安全な場所や屋内の高いところに避難してください。
避難勧告	4	速やかに全員避難してください。避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所や屋内の高いところに避難してください。
避難準備・高齢者等避難開始	3	お年寄りの方など避難に時間のかかる方は、避難を開始してください。それ以外の方については、気象情報を注視し、避難の準備をしてください。

気象台が発表する早期注意情報が警戒レベル1、注意報が警戒レベル2となります。

地域防災協力事業所

※一時避難で敷地を提供する事業所

イオンリテール株式会社 名古屋みなと店	品川町2-1-6
愛知トヨタ自動車株式会社 港営業所	名四町20
有限会社豊栄	名四町111
名古屋トヨペット株式会社 港店	築盛町50
社会福祉法人大幸福社会 ユニオンワークス・ユニオンキッズ	大手町6-33-3
社会福祉法人大幸福社会 第2ユニオンワークス	名四町131-2

11 イオンモール名古屋みなと



14 メガコンコルド1220



13 KEIZ 港店(自走式駐車場)



避難生活 指定避難所

災害が落ち着いた後、自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るための施設(公立小・中・一部の高校の体育館・コミュニティセンターなど)

施設名称	所在地	避難場所	収容人数
1 大手小学校	大手町3-28	体育館 特別活動室	332
2 大手コミュニティセンター	大手町6-24	大会議室 小会議室	43
3 上下水道局 中川西配水場	いろは町5-16	事務室 男子・女子更衣室 和室A・B 控室 宿直室	235
4 みなと花の湯	品川町1-1-4	ロビー 軽食コーナー 脱衣室(東側) 脱衣室(西側)	210

津波避難ビル

地震が収まったあと、津波による危機から命を守るために滞在する施設

施設名称・マンション名	所在地	階層	収容人数
5 上下水道局 中川西配水場	いろは町5-16	2	510
6 上下水道局 西部管路センター	中川本町2-1-2	2	500
7 大手小学校(南校舎棟)	大手町3-28	3	545
8 大手小学校(北校舎棟)	大手町3-28	3	637
9 株式会社センダン センダン港	遠若町2-7	5	120
10 株式会社シーテック 遠若分室	遠若町3-7-1	3	400
11 イオンモール名古屋みなと	品川町2-1-6	5	31,348
12 名古屋市港保育園	築盛町93-1	2	170
13 KEIZ 港店(自走式駐車場)	砂美町151	4	7,700
14 メガコンコルド1220 名古屋みなと23号通り店(駐車場棟)	遠若町2-59-2	4	5,446

緊急避難 指定緊急避難所

命を守るため、災害の危険からまずは逃げるための場所

災害の種類	指定緊急避難場所	開設基準
洪水・内水氾濫	想定浸水深以上にある市立小・中学校など	「避難準備・高齢者等避難開始」発表
土砂災害	土砂災害警戒区域にない市立小・中学校など	
津波	津波避難ビル	伊勢・三河湾に大津波警報発表
地震の揺れ	・公立小・中一部の高校などのグラウンド ・広域避難場所 ・一時避難場所	震度5強以上の地震
大規模な火事	広域避難場所	-

凡例

- 指定避難所
- 津波避難ビル
- 広域避難場所
- 一時避難場所
- 地域協力事業所
- 地下式給水栓
- 応急給水施設

道路閉塞確率

70%以上の道路



外国語翻訳アプリや災害時に誰でも使える無料Wi-Fi「00000JAPAN」の使い方や注意点をあらかじめ知っておきましょう

「この地図は、名古屋市の承認を得て、名古屋都市計画基本図(平成27・28年度)を使用して作成したものです。承認番号 平成30年 第56号」

地震発生！ 災害時の対応

津波から安全に避難するための5つのポイント

①揺れがおさまったら高台へ、時間がなければ津波避難ビルへ避難！



②隣近所へ声をかけ、原則徒歩で避難！



③高齢者や障がいのある方などの避難支援を！



④引き返さない！安全確認が済むまで避難継続を！



⑤海岸や川沿いには絶対近づかない！



身の安全の確保

家族でやってみましょう！！



提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

- 家族、隣近所へ声かけし、安全・安否を確認！情報交換を！
- 家屋・近所の被害状況、危険度確認を！
- 火元を消す！ブレーカーを落とす！
- ガス・水道の元栓閉め！
- 扉を開けて出入口の確保を！
- テレビ・ラジオ等で正しい情報収集を！
- 非常持出袋の確認を！

災害の危険解消



津波警報解除
避難勧告解除

揺れがおさまった

津波避難ビルを
目指して
避難開始

- 避難に適した靴で外へ！
- 逃げ遅れないように！隣近所への大きな声かけ！
- あらかじめ決めた津波避難ビルへ！
- 非常持出袋を持つ！
- 落下物など周囲に注意！

地震発生！

港区大手学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6強の非常に激しい揺れが想定されます。自分の身を確実に守るため、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。

また、津波が他の地区よりも早く到来します。浸水が1.5mから2.0mに及ぶ箇所もあります。名古屋港への最短津波(30cm)到達時間は96分と予測されており、遡上はその後始まります。この時間を最大限に使い津波避難ビルへ避難しましょう。

また、液状化現象も起きる可能性も高い地区です。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出したりして通ることができなくなります。これらを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

津波発生時の地域での声かけ・避難支援

隣近所など地域での「声かけ」と「避難支援」が大事な命を救います。地震の揺れがおさまったあとは、地域の皆さんで声かけをし、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。また、日頃から一人で避難できない方（高齢者・障がいのある方など）を把握しておきましょう。

- ① 町内の組単位で「声かけ」して無事を確認しあう
- ② 無事が確認できた住民同士で、無事が確認できないお宅へ「大きな声で」声かけを繰り返す
- ③ 一人で避難できない方を助けながら、近くの津波避難ビルへ避難する
- ④ 津波到達予測時刻の30分前までに避難完了する

情報の入手や判断が難しい方

(例えばこんな方)
目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

(対応方法)



移動が難しい方

(例えばこんな方)
普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

(対応方法)



＜集合住宅にお住まいの方＞

- ① お住いの階ごとに「声かけ」して無事を確認しあう
- ② 同階の確認後は、上階・下階の方が無事かどうかの確認、避難支援を！
- ③ 火災などの危険がない場合、3階以上にお住いの方は、一人で避難できない方を助けたら「在宅避難」を！